様式第１（第７条関係）

（表）

小牧市結婚新生活支援補助金交付申請書

　年　　月　　日

（宛先）小牧市長

申請者

　　　　　　　　　　　　　 住所

氏名

電話番号

小牧市結婚新生活支援補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　　名 | 生年月日 | 婚姻時の年齢 |
| 申請者 |  | 年　　月　　日 | 歳 |
| 配偶者 |  | 年　　月　　日 | 歳 |
| 婚姻届提出日 | 　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 新居に住所を定めた日（定住日） | （夫）　　　　年　　月　　日 | （妻）　　 　　年　　月　　日 |
| 世帯の合計所得金額 | （夫）所得額　　　　　　　　　　 円奨学金返済額　　　　　　　 円 | 奨学金返済額を差し引いた世帯合計所得金額　　　　　　　　　　　　　 　　　円 |
| （妻）所得額　　　　　　　　　　 円奨学金返済額　 　　　　　　円 |
| 補助対象経費内訳 | 住居費用（購入） | 契約締結年月日 | 年　　 月　　 日　 |
| 契約金額 | 円　 |
| 支払済額（Ａ） | 円　 |
| 住居費用（賃貸） | 契約締結年月日 | 年　　 月 　 　日　 |
| 家　　賃（a） | 月額　　　　　　　　　　　　　円　 |
| 住宅手当（b） | 月額　　　　　　　　　　　　　円　 |
| 実質家賃負担額（Ｂ） | 月額（a-b）　　 　　円×　　か月　 |
| 敷　　金（Ｃ） | 円　 |
| 礼　　金（Ｄ） | 円　 |
| 共益費（Ｅ） | 　　　　　　　　　円　 |
| 仲介手数料（Ｆ） | 円　 |
| リフォーム費用（工事） | 契約締結年月日 | 年　　 月　　 日　 |
| 契約金額 | 円　 |
| 支払済額（Ｇ） | 円　 |
| 引越費用 | 引越年月日 | 年 　　　月 　　　日　 |
| 支払済額（Ｈ） | 円　 |
| 合計（Ｉ）(A＋B＋C＋D＋E＋F＋G＋H) | 円　 |
| 補助金申請額　※（Ｉ）と30万円（または60万円）を比較し、少ない方の金額を記入（1,000円未満切り捨て） | 円　 |

（裏）

|  |  |
| --- | --- |
| 同意及び確認（該当する□に✓を記入） | * 本補助金の交付申請の審査に必要な範囲において、市が住民基本台帳及び税務資料を確認することに同意します。
* 市税について、過年度分を含め滞納はありません。
* 過去に本制度に基づく補助を受けていません。
* 本補助金の交付を受けようとする経費について、公的制度による補助を受けていません。（家賃補助や住宅取得・リフォーム工事に係る国の補助金を含む。）
* 勤務先から住宅手当を受給していません。
* 申請内容に虚偽又は不正があった場合は、速やかに本補助金を返還します。
* 小牧市に引き続き住み続ける意思があります。
* 小牧市暴力団排除条例第2条第1号及び第2号の規定に該当する者ではありません。

申請者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　（旧姓）　　　　　　　 |
| * 本補助金の交付申請の審査に必要な範囲において、市が住民基本台帳及び税務資料を確認することに同意します。
* 市税について、過年度分を含め滞納はありません。
* 過去に本制度に基づく補助を受けていません。
* 本補助金の交付を受けようとする経費について、公的制度による補助を受けていません。（家賃補助や住宅取得・リフォーム工事に係る国の補助金を含む。）
* 勤務先から住宅手当を受給していません。
* 申請内容に虚偽又は不正があった場合は、速やかに本補助金を返還します。
* 小牧市に引き続き住み続ける意思があります。
* 小牧市暴力団排除条例第2条第1号及び第2号の規定に該当する者ではありません。

配偶者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　（旧姓）　　　　　　　 |
| 添付書類（該当する□に✓を記入） | * 婚姻届受理証明書又は婚姻後の戸籍謄本
* 住民票の写し　※
* 夫婦の前年の所得を証明する書類　※
* 夫婦の納税状況を証明する書類
* 貸与型奨学金の返済額が確認できる書類【該当する場合】
* 住宅の売買契約書及び領収書の写し又は支払証拠書類【住宅を購入した場合】
* 住宅の工事請負契約書及び領収書の写し又は支払証拠書類【住宅を新築し、又はリフォームした場合】
* 住宅の賃貸借契約書及び領収書の写し又は支払証拠書類【住宅を賃借した場合】
* 引越費用に係る領収書の写し又は支払証拠書類【引越費用がある場合】
* 住宅手当支給証明書又は住宅手当の額が確認できる書類【住宅を賃借した場合】
* その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※小牧市の公簿等で確認できる場合は省略することができます。 |

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。